

発行日 平成17年8月24日
 発行者 江別市生涯学習推進協議会
 編集 広報委員会
 連絡先 江別市教育委員会生涯学習課
 高砂町24・電話 381-1062

市民のための 生涯学習・総会終わる

春らしい青空の広がった去る5月28日(土)市民会館において、平成17年度の江別市生涯学習推進協議会の総会が開催されました。

石山昇(江別青年会議所)

議長により議事も滞りなく進行し、市民が「やりがい」と「いきがい」を持ってまちづくりに参加し続けていくための基本となる「活動方針」が示されました。

生涯学習の機会の充実、情報の提供、それぞれの組織の活動の充実と点検を3つの柱とし、



一般事業としての会員活動の発表と交流会の実施、会員活動への支援、広報活動の推進などが本年度の活動計画として決まりました。

昨年から発行回数が増えた「ら・ら・ら」については、会員相互の情報を広く伝える手段として、各団体及び市民の皆様に活用していただけるよう工夫し、活発な会員活動のための支援事業も充実させることとして、市民のための生涯学習の機会を推進してまいります。今年度も会員皆様の事業の活性化と活躍を期待いたします。(おはなしなあに 松山)

江別市生涯学習推進協議会 新役員・理事

- | | | |
|---------|-------|--------------------|
| 会長 | 谷川 幸雄 | / 浅井学園大学 |
| 副会長 | 澤口 智視 | / 札幌理工学院 |
| " | 中西 瑶子 | / 江別市文化協会 |
| 理事・事務局長 | 浦島 忠勝 | / (財)江別市スポーツ振興財団 |
| 理事 | 奥谷 浩一 | / 札幌学院大学 |
| " | 牧野 克也 | / 江別市PTA連合会 |
| " | 加藤 高 | / 江別市文化協会 |
| " | 佐藤 安生 | / 北陽美術協会 |
| " | 佐古 利男 | / 大麻スポーツ振興会 |
| " | 三井 房子 | / 江別痴呆者の家族を支える会 |
| " | 松山 和子 | / おはなしなあに |
| " | 三上 信迪 | / 江別市自治会連絡協議会 |
| " | 森田 正夫 | / 江別市高齢者クラブ連合会 |
| " | 北口 幸子 | / 江別市女性団体協議会 |
| " | 石山 昇 | / (社)江別青年会議所 |
| " | 鈴木真由美 | / 江別市民国際交流協会 |
| " | 小西 豊 | / 野幌商店街振興組合 |
| " | 渡辺 一男 | / (社)江別市シルバー人材センター |
| 監事 | 安達 章 | / 江別市社会福祉協議会 |
| " | 一字 宏 | / 江別芸能赤十字奉仕団 |

共生のまちづくりを目指して



会長 谷川 幸雄

炎暑の候、会員の皆様には「健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。」

さて、平成17年度の活動方針も決まりましたので、皆さんと心を合わせ、知恵を出し合い、そして力を結集して推進して参りたいと思えます。主な活動内容は、
 会員活動発表会
 各会員の積極的な参加をお願いいたします。

交流会
 安い会費で心の交流を深めたいと思っておりますので、どうぞ参加下さいますようお願いいたします。
 会員活動への支援

各種会員が実施する事業への物・心両面からの支援をしたいと考えています。

生涯学習情報誌「ら・ら・ら」の発行(4・5回)

ホームページの活用

各会員の加入案内、活動内容のPRや情報の発信などしております。是非ご覧になって下さい。
 講座・研修会等の実施
 子どもたちの教育生活の充実・発展に関する研修を実施したいと考えています。

やりがいと生きがいのある活動内容を企画し、地域の人々父母が積極的に「参画」し、みんなで「共創」し、そして「改革」していくことにより、「OOL」クオリティ・オブ・ライフの向上に繋がるものと考えています。

会 員 イ ベ ン ト 情 報

「ら・ら」では、生涯学習推進協会に加入する各々の団体の行事を、分かる範囲内で紹介・お知らせ致します。それぞれの事業活動が、本誌によりご理解いただけ、参加交流が持てますことを期待し作成していききたいと思います。33号では、9月・10月の行事を掲載致します。今後、皆様の団体の行事等が決まりましたら、事務局まで事業の内容・日時・場所等をお知らせ下さいませようお願い申し上げます。

【事務局】江別市教育委員会生涯学習課 TEL 011-381-1062 FAX011-382-3434 URL <http://www.e-lalala.org/>

【支援事業】

江別市家庭問題研究会
ヤングテレホン創立25周年
記念講演会

「子育てでおちいりやすい問題は？」
「わかっていきますか？子どもの心」
講師 伊藤 則博 氏
(札幌学院大学教授)

日時 平成17年9月3日(土)
午前10時00分～12時00分

会場 大麻公民館
研修室2号

参加料 無料
参加申し込み連絡先
(3日前迄に申し込み下さい)

子育てテレホン
(月曜)金曜 午前10時～12時
TEL 384 7005
ヤングテレホン
(月曜)金曜 午後1時～5時
TEL 383 8009

夜間
(水曜)午前10時～午後3時
TEL 386 1377
(真島
TEL・FAX 386 2983)

江別痴呆の人の家族を支える会

・世界アルツハイマーデー記念講演会
日時 平成17年9月21日(水)
午後1時30分～3時

会場 野幌公民館
研修室3・4号
講師 藤岡 栄子 氏
(グループホーム 鶴城の郷(所長))

演題 「共に暮らすグループホームケア」

副題 「認知症の理解」
参加料 無料
申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ先
江別痴呆の人の家族を支える会 事務局
(いきいきセンター内 水曜・木曜 午前10時～午後3時
TEL 387 5657)
事務局長 堀田佐智子
TEL 384 1089

子ども文化ネットワーク・江別
「こねごとフェスティバル2005
あべ弘士氏講演会&原画展
講演会」

日時 平成17年10月2日(日)
午後1時30分～3時

会場 野幌公民館 ホール
内容 あべ弘士氏は元旭山動物園飼育係を経て、動物達の生き生きとした表情の絵本を次々と発表し、大好評を得ています。この日も大きな絵を描きながらの講演です。

参加料 高校生以上 1000円
子ども 300円
原画展

日時 平成17年10月12日(水)
午後9時30分～午後4時30分

会場 大麻公民館 ギャラリー
入場料 大人 300円
問い合わせ先
子ども文化ネットワーク・江別
高木 TEL 383 4733
e-mail reiko@abeiaon.ne.jp

【イベント情報】

おはなしなあに
ちひつこ図書まつり

日時 平成17年10月21日(金)
午前10時30分～11時30分

会場 大麻公民館 研修室2号
内容 人形劇「ちびくろサンボ」、ボードビル「おもちゃのチャチャ」、他 さまざまなもいくつの方でも楽しんで下さい。

入場料 無料
問い合わせ先
おはなしなあに 松山
TEL 385 4788

ふるさと江別塾

江別市では市内に所在する4大学(短期大学部を含む)と共同で「ふるさと江別塾」を開講します。第6回目となる本年度は、江別学をめざして、大学からの提案、今われわれの周りでは「」をテーマに、4大学の先生方がそれぞれの専門分野で講義します。

第1回 浅井学園大学 向短期大学部
日時 平成17年10月1日(土)
午後1時30分～5時

音楽療法「こころのハーモニー、からだのリズム」/ 実践と「
講師 浅井学園大学短期大学部 毛学科 教授 関谷正子氏
助手 千葉県四街道市保健センター 磯田公子氏

第2回 酪農学園大学 向短期大学部
日時 平成17年10月8日(土)
午後1時30分～4時45分

「生物リスク学事始め」/ 工場ノック
入汚染環境の浄化作戦から始めます」
講師 酪農学園大学環境シス

TEM学部生命環境学科
教授 神谷正男氏
「人の生活に役立つ微生物のはなし」
講師 酪農学園大学酪農学部食品料
学科 教授 菊地政則氏

第3回 札幌学院大学
日時 平成17年10月15日(土)
午後1時30分～4時45分

「対人関係に活かすカウンセリング体験を通して学ぶ」
講師 札幌学院大学 人文学部
講師 橋本忠行氏

第4回 北海道情報大学
日時 平成17年10月22日(土)
午後1時30分～5時

「裁判員制度について」
講師 北海道情報大学 経営情報
学部経営ネットワーク学科
講師 関根 洋氏

「おきて何？自からら口の金融論」
講師 北海道情報大学 経営情報
学部経営ネットワーク学科
教授 玉山和夫氏

連携 道民カレッジ
定員 100名(定員になり
次第、締め切らせていただきます)

受講料 無料
お申し込み・お問い合わせ先
江別市教育委員会生涯学習課
TEL 381 1062
FAX 382 3434



とうとう夏本番になってしまいましたが、本年度第1号をお届け致します。編集委員が半分代わりでしたが、皆様のご協力で今年も会員の会のことをPRしていきたいと思ひます。会の行事・集まりなど、どしどしお知らせ頂ければ幸いです。(江別痴呆の人の家族を支える会 三井)

「ふるさと江別塾」は9月1日(木)から受付を開始します。